

タイトル：望月 智之著『2025年、人は「買い物」をしなくなる』

ワークのテーマ

- ① 著者は「買い物」という営みが今後どうなると予測しているか？
- ② その変化に対して、私たち消費者あるいはサービス・商品の提供者は何を考えていかなければならないか？（あなたの意見）
- ③ 各章では、様々な事例を提示しながら、「買い物」という営みのどのような側面をとらえ、それがどうなっていることを示しているのか？
- ④ 各章で語られることは全面的に信頼できるか？ 違和感が残るなら、自分の知っている事例などと比較し、その違和感の正体を明らかにする。

③章で示される「買い物」の側面・属性

④感想・違和感とその根拠

■第1章

■第2章

■第3章

■第4章

■第5章

ワーク①②をまとめた形で400文字以内の文章にする（コメント欄に直接入力）